

運用報告書 (全体版)

第9期<決算日2024年3月7日>

新光シラー・ケープ日本株式戦略ファンド (リスク・コントロール付)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2015年4月7日から2025年3月7日まで。
運用方針	この投資信託は、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主としてわが国の株式に投資を行うとともに株価指数先物取引などを活用することにより、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。</p> <p>②個別銘柄の選定にあたっては、ロバート・シラー氏の理論を基に開発された手法を用いて長期的な企業収益に対して相対的に株価が割安で上昇期待が高いと判断される業種に属する株式に投資を行います。各業種の構成は原則として同額程度となるような配分とし、各業種内の銘柄の配分は時価総額等に基づいた構成とします。</p> <p>③現物株式への投資と株価指数先物取引を合算した実質的な株式組入比率は原則として高位としますが、国内株式市場の株価トレンドおよび変動率等に基づき、実質的な株式組入比率を概ね0%に引き下げることににより価格変動リスクの低減を図る場合があります。</p>
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光シラー・ケープ日本株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）」は、2024年3月7日に第9期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株式組入率 比	株式先物率 比	投資証券率 組入比	純資産額
		税 分	込 配	み 金				
5期 (2020年3月9日)	円 7,802		円 0	% △13.9	% 74.5	% △74.9	% 2.3	百万円 7,701
6期 (2021年3月8日)	10,778		0	38.1	77.6	15.8	2.2	6,931
7期 (2022年3月7日)	10,988		0	1.9	77.6	17.5	2.0	5,479
8期 (2023年3月7日)	11,752		0	7.0	78.0	19.4	1.4	5,364
9期 (2024年3月7日)	16,297		0	38.7	77.3	20.0	0.9	6,479

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

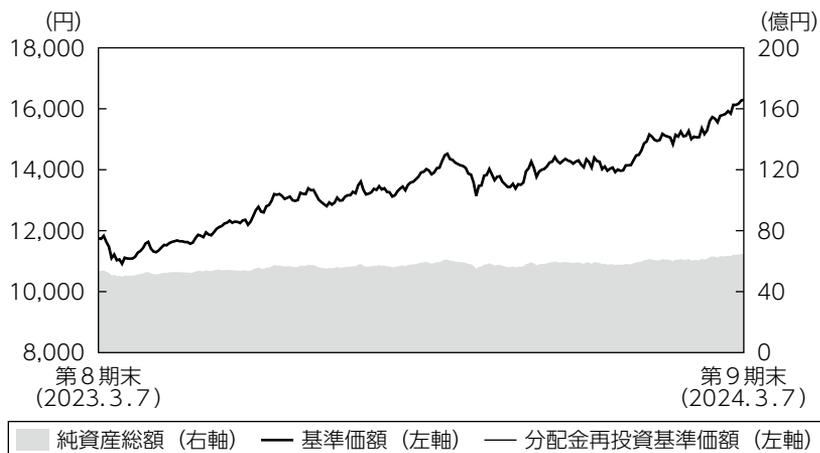
年月日	基準価額	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比	投資証券率 組入比
		騰	落率			
(期首) 2023年3月7日	円 11,752		% -	% 78.0	% 19.4	% 1.4
3月末	11,431		△2.7	76.6	20.0	1.4
4月末	11,756		0.0	75.7	20.1	1.5
5月末	12,194		3.8	77.4	20.2	1.4
6月末	13,198		12.3	76.9	20.4	1.3
7月末	13,489		14.8	77.5	20.2	1.3
8月末	13,687		16.5	77.7	19.6	1.3
9月末	13,874		18.1	78.7	17.0	1.3
10月末	13,581		15.6	76.8	20.7	1.2
11月末	14,270		21.4	75.8	21.5	1.3
12月末	14,154		20.4	76.8	20.8	1.4
2024年1月末	15,252		29.8	77.5	19.5	1.3
2月末	15,843		34.8	77.9	20.5	1.1
(期末) 2024年3月7日	16,297		38.7	77.3	20.0	0.9

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年3月8日から2024年3月7日まで）

基準価額等の推移



第9期首：11,752円
第9期末：16,297円
(既払分配金0円)
騰落率：38.7%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

為替市場での円安進行、国内企業の収益力向上やガバナンス改善に期待する外国人投資家からの買いなどに牽引されて国内株式市場が大幅に上昇したことから、基準価額は大幅に上昇しました。米国の金利上昇を受けてバリュー株優位が意識される中、セクター・アロケーション戦略によるセクターの絞り込みがプラス寄与となりました。一方、リスク・コントロール戦略は期中に発動シグナルの点灯がなかったためパフォーマンスへの影響は中立となりました。

投資環境

国内株式市場は、為替市場での円安進行、国内企業の収益力向上やガバナンス改善に期待する外国人投資家からの買いなどに牽引されて大幅に上昇しました。世界的なインフレ圧力の高止まり、米国の金融引き締めが長期化するとの見方や日本銀行の金融引き締めへの政策転換の可能性が意識されて調整する局面もありましたが、米国長期金利が2023年10月をピークに低下に転じたことが下支え要因となり、上昇基調が継続しました。

ポートフォリオについて

セクター・アロケーション戦略によって選出した4セクターに投資を行いました。4セクターへの配分は原則として同額程度となるように行い、各セクター内の各銘柄への配分は時価総額などに基づいた構成としました。一方、リスク・コントロール戦略（実質的な株式組入比率を概ね0%に調整する戦略）については、発動シグナルの点灯が無かったため実質的な株式組入比率は期を通して高位を維持しました。

当期の選定セクター

2023年									2024年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
エネルギー	素材	素材	素材	素材	素材	素材	素材	エネルギー	エネルギー	エネルギー	エネルギー
素材	一般消費財・サービス	一般消費財・サービス	一般消費財・サービス	生活必需品	一般消費財・サービス	一般消費財・サービス	一般消費財・サービス	素材	一般消費財・サービス	素材	素材
金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融	金融
公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年3月8日 ～2024年3月7日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	6,334円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、新光シラー・ケープ日本株式戦略を活用し、セクター・アロケーション戦略に沿って現物株式の運用を行って参ります。同時に、日々算出されるリスク・コントロール戦略に従い実質的な株式組入比率のコントロールを行っていく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2023年3月8日 ～2024年3月7日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	235円	1.749%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,461円です。
(投信会社)	(126)	(0.935)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(104)	(0.770)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	236	1.752	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

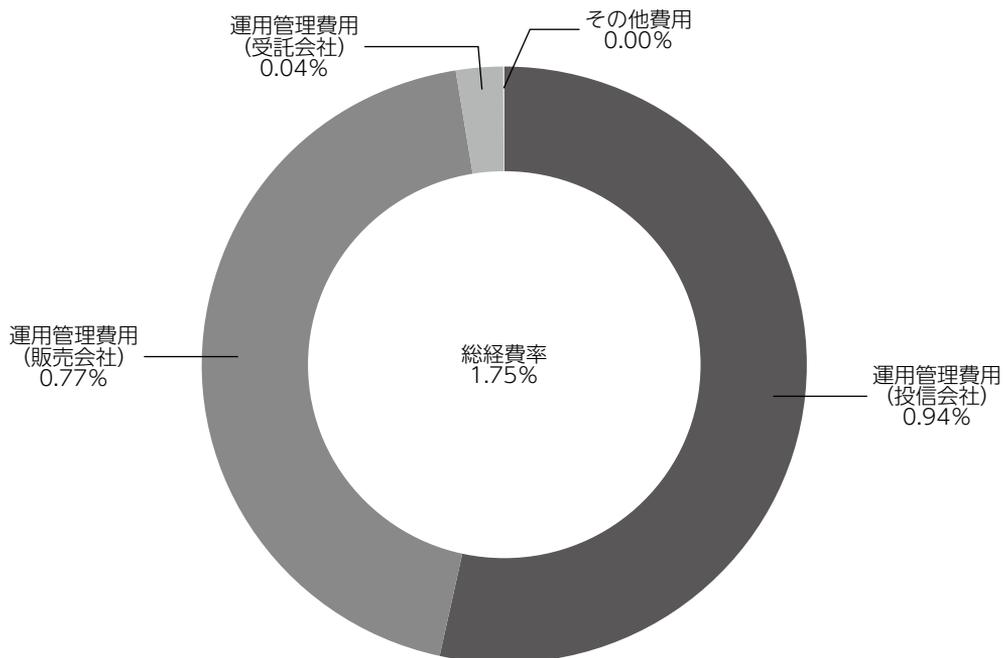
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2023年3月8日から2024年3月7日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株 3,158.3 (326.8)	千円 7,236,941 (-)	千株 3,783.9	千円 7,858,147

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内	千口	千円	千口	千円
GLP投資法人	0.009 (-)	1,271 (-)	0.017 (-)	2,275 (-)
日本プロロジスリート投資法人	0.003 (-)	840 (-)	0.006 (-)	1,605 (-)
野村不動産マスターファンド投資法人	0.006 (-)	961 (-)	0.019 (-)	3,006 (-)
日本ビルファンド投資法人	0.003 (-)	1,761 (-)	0.006 (-)	3,477 (-)
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.002 (-)	1,103 (-)	0.004 (-)	2,281 (-)
日本都市ファンド投資法人	0.01 (-)	976 (-)	0.027 (-)	2,573 (-)
KDX不動産投資法人	0.059 (-)	9,617 (-)	0.004 (-)	606 (-)
大和ハウスリート投資法人	0.004 (-)	1,070 (-)	0.038 (-)	9,471 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■派生商品取引状況等

先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘 柄 別			買 建		売 建		当 期 末 評 価 額		
			新 買 付 規 額	決 済 額	新 売 付 規 額	決 済 額	買 建 額	売 建 額	評 価 損 益
国 内 株 式	日 経 平 均	百万円 5,111	百万円 5,285	百万円 -	百万円 -	百万円 1,298	百万円 -	百万円 △13	

(注) 金額は受渡代金です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	15,095,088千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,421,006千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	3.41

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2023年3月8日から2024年3月7日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式 先 物 取 引	百万円 5,111	百万円 5,111	% 100.0	百万円 5,285	百万円 5,285	% 100.0

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		期
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 6	百万円 20	百万円 95

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 26
投 資 証 券	0.534962

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	100千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	100千円
(B)／(A)	100.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
鉱業 (10.7%)			
INDEX	298.2	249.9	538,284
建設業 (0.7%)			
大和ハウス工業	9.3	7.9	34,365
繊維製品 (0.9%)			
東レ	68.2	64.1	44,466
パルプ・紙 (-%)			
王子ホールディングス	39.9	-	-
化学 (18.6%)			
旭化成	61.7	58	61,973
住友化学	73.4	-	-
日産化学	6.2	5.8	35,066
東ソー	12.7	-	-
信越化学工業	18.1	83.3	537,868
日本酸素ホールディングス	8.5	8	39,536
三井化学	9	7.9	33,140
J S R	8.7	8.2	35,055
三菱ケミカルグループ	63	59.2	50,870
日本ペイントホールディングス	40.8	43.9	49,519
日東電工	6.9	6.6	90,585
石油・石炭製品 (14.7%)			
出光興産	59.7	249.3	246,108
ENEOSホールディングス	880	742	491,055
鉄鋼 (4.2%)			
日本製鉄	39.8	39.5	146,861
J F Eホールディングス	24.2	26.6	65,276
非鉄金属 (0.9%)			
住友金属鉱山	12.1	11.4	45,645
電気・ガス業 (25.5%)			
東京電力ホールディングス	368.6	308.6	244,719
中部電力	155.5	130.2	249,398
関西電力	170	142.3	283,817
東京瓦斯	94.5	74.6	257,593
大阪瓦斯	90.5	75.7	242,012
銀行業 (12.0%)			
しずおかフィナンシャルグループ	6.9	6.2	9,362
ゆうちょ銀行	6.4	19.2	32,160
コンコルディア・フィナンシャルグループ	16.9	14.1	10,914
三菱UFJフィナンシャル・グループ	186.1	147.5	238,433
りそなホールディングス	33.6	28.2	25,568
三井住友トラスト・ホールディングス	5.1	8.7	28,396
三井住友フィナンシャルグループ	20.2	16.8	149,822

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
千葉銀行	8.2	7	8,662
みずほフィナンシャルグループ	37.5	32	95,952
証券・商品先物取引業 (1.4%)			
S B Iホールディングス	3.8	3.2	12,745
大和証券グループ本社	20.7	17.7	19,806
野村ホールディングス	45.3	39.9	36,664
保険業 (5.2%)			
かんぽ生命保険	3.1	2.5	7,345
SOMPOホールディングス	4.8	3.9	36,153
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	6.6	5.6	43,915
第一生命ホールディングス	15.2	12.5	45,812
東京海上ホールディングス	28.6	23.9	107,812
T & Dホールディングス	8.2	6.5	17,764
その他金融業 (1.8%)			
オリックス	18.5	15.5	50,530
三菱HCキャピタル	10.2	10.7	11,395
日本取引所グループ	7.8	6.6	26,954
不動産業 (2.6%)			
大東建託	0.9	0.7	12,309
ビューリック	5.9	5	7,632
野村不動産ホールディングス	1.8	1.4	5,378
三井不動産	14	11.8	49,654
三菱地所	17.4	14.9	36,914
住友不動産	4.8	3.7	16,439
サービス業 (0.8%)			
日本郵政	37	27.5	41,181
合 計	株 数 ・ 金 額 3,195 53銘柄	株 数 2,896.2 50銘柄	千 円 5,008,901 <77.3%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

(2) 国内投資証券

銘柄	期首(前期末)	当期			末
		□ 数	□ 数	評 価 額	
不動産ファンド	千□	千□	千円	%	
GLP投資法人	0.07	0.062	7,272	0.1	
日本プロロジスリート投資法人	0.033	0.03	7,344	0.1	
野村不動産マスターファンド投資法人	0.066	0.053	7,420	0.1	
日本ビルファンド投資法人	0.024	0.021	11,949	0.2	
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.019	0.017	8,942	0.1	
日本都市ファンド投資法人	0.109	0.092	8,142	0.1	
KDX不動産投資法人	—	0.055	7,826	0.1	
大和ハウスリート投資法人	0.034	—	—	—	
合 計	□ 数 ・ 金 額	0.355	0.33	58,896	—
	銘柄 数<比 率>	7銘柄<1.4%>	7銘柄<0.9%>	—	0.9

(注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、KDX不動産投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券）が一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当期		末
		買 建 額	売 建 額	
国内	日 経 平 均	百万円 1,298		百万円 —

■投資信託財産の構成

2024年3月7日現在

項 目	当期		末
	評 価 額	比 率	
株 式	千円 5,008,901	76.4	%
投 資 証 券	58,896	0.9	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,488,133	22.7	
投 資 信 託 財 産 総 額	6,555,931	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月7日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,555,931,145円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,410,928,240
株 式(評価額)	5,008,901,950
投 資 証 券(評価額)	58,896,100
未 収 配 当 金	11,105,749
差 入 委 託 証 拠 金	66,099,106
(B) 負 債	76,432,303
未 払 金	13,870,890
未 払 解 約 金	10,844,201
未 払 信 託 報 酬	51,671,156
そ の 他 未 払 費 用	46,056
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	6,479,498,842
元 本	3,975,837,921
次 期 繰 越 損 益 金	2,503,660,921
(D) 受 益 権 総 口 数	3,975,837,921口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	16,297円

(注) 期首における元本額は4,565,129,805円、当期中における追加設定元本額は6,046,889円、同解約元本額は595,338,773円です。

■損益の状況

当期 自2023年3月8日 至2024年3月7日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	123,760,286円
受 取 配 当 金	124,194,384
受 取 利 息	9,389
そ の 他 収 益 金	78
支 払 利 息	△443,565
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,369,160,521
売 買 益	1,574,069,815
売 買 損	△204,909,294
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	412,934,556
取 引 益	437,109,078
取 引 損	△24,174,522
(D) 信 託 報 酬 等	△99,861,434
(E) 当 期 損 益 金(A + B + C + D)	1,805,993,929
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	710,319,520
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△12,652,528
(配 当 等 相 当 額)	(2,284,132)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,936,660)
(H) 合 計(E + F + G)	2,503,660,921
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,503,660,921
追 加 信 託 差 損 益 金	△12,652,528
(配 当 等 相 当 額)	(2,284,132)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,936,660)
分 配 準 備 積 立 金	2,516,313,449

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	117,279,279円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,688,714,650
(c) 収 益 調 整 金	2,284,132
(d) 分 配 準 備 積 立 金	710,319,520
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a + b + c + d)	2,518,597,581
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,334.76
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきます。